

# 「骨寺通信」

第24号

本寺地区地域づくり  
推進協議会会報  
E-Mail  
honedera@mx21.tiki.ne.jp



初めての人もこの地で荘園を受け継いできた人も共に楽しみました



岩手大学の学生も裸足で挑戦



初めての体験に歓声が



田植えに先立ち豊作祈願



さ～みんなで慈恵塚へ行こう



いつも心を込めてつくってます



いただきま～す

6月3日は絶好の田植え日和。今年で三回目となる「田植え体験と荘園めぐり」が遠西遺跡付近を会場に開催されました。

中尊寺大長寿院の菅原光中住職と光聰法嗣による豊作祈願のあと、地元小学生を含む約70人が一斉に、昔ながらの手植えに挑戦しました。

途中から光聰さんも田植えに加わり、参加者は穏やかな古の荘園時代に想いを馳せたことでしょう。

その後、生活改善センターへ移動し昼食交流会。青空の下お赤飯や山菜入り味噌汁、切干大根の煮物など地元のお母さん方の手料理が振舞われ、地場の旬に舌鼓を打ちました。

午後は五十嵐正一さんと佐藤光男さんのガイドによる遺跡めぐり。慈恵塚では「狛犬の代わりに置かれた猿の石造物は『悪魔がサル』の意味では？」という説明にみな納得！

若神子社周辺の美しい緑の中を散策しながら、中世の農村景観をあらためて体感しました。



発芽したひとめぼれの種もみと苗床を清めたあと皆さんが見守る中、種蒔きを行いました。



祈願する菅原光中住職と菅原光聴法嗣

八百年の時を経て  
種まき豊作祈願  
中尊寺 大長寿院西谷坊  
菅原光中住職  
菅原光聴法嗣  
四月二十八日



皆さんが見守る中、種蒔きが行われた

今年の種蒔豊作祈願は、中尊寺と骨寺村の深いつながりを復活する取り組みとなりました。菅原光中さんは昭和二十九年までご祈禱のため慈恵大師堂へ護摩焚にいらしてまいりました。ありがとうございました。



### 國學院大学 学習田の「田植え」 5月26日



國學院大学の学習田



みんな裸足で田植えに挑戦

國學院大学の学習田で学生の皆さんによる田植えが行われました。大学では長年に渡り骨寺村の調査や研究に取り組んでいます。昨年からは小さな田んぼを借りて古代米などを植えています。吉田先生は「この景観の中で農作業を体験することに意義があり、都市住民との交流が大事なのです」と話されておりました。



総会には、来賓の方々よりご祝辞、激励の言葉、メッセージを頂戴しました

### 平成19年度 本寺地区地域づくり推進協議会 総会 6月3日(日)開催

総会では地域づくり推進協議会のこれまでの3年間の取り組みが報告されました。「骨寺村荘園農地整備推進協議会」が設立されたことに伴い「土地改良部会」を廃止し新たに「景観部会」と「女性部会」を置く規約の改正が行われました。今後の自主的な活動の輪を広げるため、地域が取り組むべきことを整理し、遺跡の価値への確信を更に広げ、地域の創意が発揮されるよう取り組みが確認されました。